

ドイツ中小企業連盟（BVMW）概要

ドイツ中小企業連盟は、国内外でのドイツ中小企業の活動を支援する経済団体です。
加盟社数は5万5千社、ドイツ最大の民間中小企業団体です。



名称	ドイツ中小企業連盟（BVMW） Bundesverband mittelständische Wirtschaft（略称BVMW）
法形式	ドイツ、ベルリンに登記の社団法人
設立年	1975年
代表者	会長 Mario Ohoven（マリオ・オーホーフン）
本部所在地	ドイツ連邦共和国ベルリン市 Leipziger Platz 15, 10117 Berlin, Germany Tel. +49-30-533206-0
URL	http://www.bvmwonline.com
ドイツ国内支部	200
海外支部	17（イギリス、ベルギー、スイス、フィンランド、ポーランド、ブルガリア、クロアチア、トルコ、ブラジル、南アフリカ、インド、中国、日本、ベトナム、アラブ首長国連邦、その他香港及びシンガポールを計画中）
加盟社数	5万5千社
協力団体	40

事業内容

ドイツ中小企業の結束を促進し、官より民をモットーに、国内外でのドイツ中小企業の活動を支援。中小企業の立場から政治的意見を代表し、や法律相談などのサポートサービスを行う。セミナーや親睦会なども定期的で開催。2004年より海外での活動を展開。

**ドイツ中小企業連盟（BVMW）日本代表事務所**

ドイツ中小企業連盟日本代表部として 2006年9月に開設。
代表者はミヒャエル A. ミュラー、ドイツ弁護士。
日本への投資・取り引きを希望するドイツ中小企業の活動を支援。
また、在日ドイツ企業を中心とした在日ドイツ経済クラブを運営。ドイツとのビジネスに関心のある日本企業も歓迎。。メンバーには様々な情報提供や法律アドバイスなどサポートサービスの他に、講演や親睦会などのイベントを開催。

BVMWサービスジャパン株式会社

代表取締役はミヒャエル A. ミュラー、ドイツ弁護士。
商品導入、市場調査、出張、提携先の仲介、会社設立準備、M&A、事務所代行などの日独ビジネスのコンサルティングやサポート業務を行う。



ドイツ中小企業とグローバル市場

全ドイツ企業の99,3%は中小企業。

ドイツ企業全売上額の41,2%を達成（従業員の76,3%が中小企業に従事）。
輸出を営むドイツ企業の98%は中小企業であり、全輸出額の約21%を占める。
ドイツ中小企業の10万社以上が海外に投資している（2003）。

* 中小企業の定義 *

ドイツ中小企業研究所 (IfM) によれば、従業員500名以下、
売上げ5千万ユーロまで。EU欧州委員会では、これを従業員250名以下とする。

ドイツ経済情報

ドイツの人口は8千250万人。EU圏人口の18%を占め、最大である。
2005年度GDP（国内総生産）は2.2兆ユーロでEU最大の経済大国。
世界では日本に次いで3位。2005年度の商品輸出額は世界最大であった。

日独経済関係

ドイツは日本にとり欧州最大の、また日本はドイツにとって中国に次いでアジア最大の
貿易相手国である。2005年度の対日輸出額は19,676億円、また対日輸入額は
20,578億円であって、双方のバランスが取れている。

主要貿易品目の割合（%）

対日輸出： 乗用車（23.9）、有機化合物（7.9）、電子計測機器（4.1）、
科学光学機器（3.8）、半導体等（2.9）、その他（57.4）
対日輸入： 乗用車（12.2）、コンピューター関連機器（8.2）、半導体等（8.1）、
光学機器等（5.6）、テレビ・ビデオ等（4.7）、その他（61.2）

ドイツの対日直接投資の2000年から2005年までの合計額は6627億円。
対する日本の対独直接投資額は3975億円であった（データ日銀）。
日本にある外資系の11%がドイツ系企業で、現在386社（東洋経済外資系企業
2006年5月版）。ただし登録義務の無い駐在員事務所はその数に含まれていない。
対して、在ドイツ日系企業は939社（2006年現在。デュッセルドルフ日本商工
会議所による）、ドイツ企業買収案件が増加の傾向（2005、2006年合計16件）。

2006.12月